

様式第 1

令和 年 月 日

一般財団法人 都市農地活用支援センター
理事長 松田 紀子 様
(派遣申込み団体等名称・代表者名等)

「農」の機能発揮支援アドバイザー派遣について (申込み)

「農」の機能発揮支援アドバイザーの派遣を次のとおり申込みます。

1 派遣日時	令和 年 月 日 () 時 分～ 時 分	
2 派遣業務内容等	会合開催方法	・現地での実開催 ・オンラインによるビデオ開催 ・未定
	会合の形式	・講演会等 ・会議 ・その他 ()
	講演会等の場合 主催者名、構成	
	参加予定人員	(アドバイザーを除く) 名 (うち 農業関係者 名 その他 名)
(実開催の場合) 3 派遣場所	派遣先(会場名等)	
	住所	〒
	電話番号(当日連絡の 取れる番号)	
4 当センターからアドバイザーに 支払う費用等 (該当項目に○を 付けて下さい。)	・アドバイザーの旅費 (片道 50km 以上または 1,000 円以上の交通費実費) ・アドバイザーへの謝金 ・オンライン開催用機材等	
5 当該派遣事業について広報する 予定の有無及び広報する方法	・有⇒ () ・無	
6 派遣申込み団体の担当郵送先 ※申込受理、派遣 (回答) は原則メール、 FAX で行います。 また、受理後に当センターから電話での 聞き取り等を行いますので、右欄の連絡 先を必ず記入してください。 <u>電話については、連絡の取れる曜日、時 間帯に限られている場合は、その旨を明 記してください。</u>	住所：〒 団体等の名称： 担当者部署、氏名： 電話： FAX： Email：	

①派遣業務内容

専門分野（該当する主要な事項を一つ選び右欄に◎を、それ以外がある場合は○を、付けてください）			
まちづくり	農住調和のまちづくり	地区計画等による地域におけるまちづくり計画・事業（農家の資産活用を含む）、「農」のエリアマネジメント（農の風景育成、建築ガイドライン等）、防災協力農地、資源循環	
	新しい都市農地制度	新制度の普及・啓発、都市農業振興地方計画等の策定、都市計画制度	
	公園と緑	緑の基本計画、農業公園、認定市民緑地等	
市民利用	市民農園	多数の市民が農地を利用する市民農園、福祉農園	
	コミュニティ菜園 食農ライフ 農地や農的空間の創出	コミュニティ活動としての小菜園（宅地、屋上、空家周辺等を含む）宅地の農地化・生産緑地化、農的空間確保の取組	
教育・福祉	高齢者・生きがいづくり	デイサービス、園芸療法、高齢者雇用、農園付高齢者施設	
	障害者福祉等	就労支援、雇用、特別支援学校、生活支援、学童保育等	
	学校教育等の食育	学校教育、社会教育、カルチャースクール等（食・農について教えることを主とした取組）	
都市農業	6次産業化	農業の付加価値増や収益性の向上に向けた加工・流通等の取組	
	担い手育成や農地確保等	貸借円滑化法（自ら耕作）活用、市民と協働した農環境保全等	
	入園方式等の農業経営	農家、農業法人の経営する体験農園、CSA、観光農園等	
	地産地消	食の安全、伝統野菜普及等の地元農作物消費促進の取組	
税制その他	税制	関連する税制	
	農業祭等のイベント	農業に関する大規模イベント等	
	その他		

②団体の活動目的

団体名称	名称	
活動内容	法人区分（NPO、社福法人、会社、グループ等）	
	目的・テーマ	
	経緯・活動年数・人数等	

③アドバイスを希望する内容等

今回の取組	(内容)	
	農地等の概要 (該当するものに○)	面積:約 m ² ・農地 ・宅地 ・屋内（屋上含む） 【農地種別】・生産緑地 ・一般の市街化区域内農地 ・市街化調整区域農地
アドバイス	(アドバイスを期待するポイントを明記、継続の場合には、必ず前回のアドバイスとの関係を記載すること。)	
◎特定の専門家を希望する場合 所属、氏名		
連絡先	(電話) (メールアドレス)	
団体との関係、知合った契機		